

# 阿久根

帰ってきたくなる 行ってみたくなる  
東シナ海の宝のまち

## 春色鮮やかに

主な記事

- 市長の所信表明・令和5年度阿久根市施政方針・・・・・・・・・・ 2
- あくねフォトコンテスト「阿久根の冬」受賞作品紹介・・・・・・・・ 6
- 県議会議員選挙・市議会議員選挙のお知らせ・・・・・・・・・・ 8
- 窓口手数料などのキャッシュレス決済を導入します・・・・・・・・ 12
- 燃ゆる感動かごしま国体の協賛企業・団体を募集します・・・・・・・・ 13
- 番所丘公園スケートボード場4月1日から利用開始します・・・・ 13

3

2023 No.914

Photo

河津桜と菜の花畑  
靈海寺(大川)

# 所信表明 令和5年度 阿久根市 施政方針

「東シナ海の宝のまち あくね」を次の世代へ――。

## to the Next ～次へ向かって～

## for the Next ～次のために～

阿久根市長 西平良将

私は、これまでの3期12年、市民の皆様との対話を通じて「市政の安定」を図り、「笑顔あふれる夢のまちづくり」へ向けての施策に取り組み、「まちづくりはひとづくり」からの基本理念に基づき、未来を切り開く人材育成にも取り組んできたところです。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、ここ数年間、私が思い描く施策の展開が十分にできなかったことも事実であります。

この間、人と人との交流の場が失われ、触合いが希薄になっていく状況は、これまで市民の方々と

の対話や信頼による連携、協働を通じて、まちづくりの取組を進めてきた私にとつては、深く憂慮するものであります。

### 「海」「里」「山」の3つの「たから」の連携

このような状況への危機感から、私は今回の市長選挙において、「To the Next」～次へ向かって～「For the Next」～次のために～を目標として掲げ、これまでのまちづくりの施策に新たな視点を加えて、「海」、「里」、「山」の3つの地域資源を「たから」として互いに連携させ、まちの持続的な発

展と故郷を次の世代につないでいく取組の重要性を市民の皆様へ訴えてきたところでもあります。

このことから、私は、今後4年間の取組の基本を、「海を拓く」、「里を守る」、「山を育てる」を柱として、

- ・豊かな恵みを生かした循環型経済の促進、
- ・生活の平穏を守る安らぎの基盤づくり、
- ・多彩な人々による未来の創造を目指すこととしております。

### スピード感を持って施策を推進

そして、これらの施策をスピード感を持って推進するため、副市長を2名体制とするとともに、まちづくりの各分野に知見のある方々を「たからのまち」マネージャーとして新たに活用し、地域再生へ向けての大胆な取り組みを強力に推進することといたします。

### 新たな視点による施策の再構築

私は4期目の初年度となる令和5年度を、阿久根市の新たなまちづくりへ向けたスタートの年と捉えております。

国外で続く戦争や紛争、気候変



# 3つの

## 「たから」の連携

動による災害や大規模地震の発生、それに伴う社会や経済への影響は、地方で暮らす私たちにも将来への大きな不安をもたらしています。そして、長びくコロナ禍で人々の生活様式や意識が変化した今、「阿久根市まちづくりビジョン」に掲げた「帰ってきたくなる行ってみたくなる 東シナ海の宝のまち あくね」の将来像の実現には、これまで以上に多くの課題が山積しています。

このような大きな課題を抱える時代の転換期にあつては、これを克服するための英知が一層求めら

れています。今こそ、市民一人一人がこのまちの未来を考え、一丸となつて大胆な取り組みを始める時であります。そして、新たなスタートを切るに当たり、各分野で見見を有する専門家の意見や提言を広く求め、新たな視点による施策の再構築を図り、市民の皆様と協働して実行していく必要があります。

**着実な歩みを重ね、次の世代へつなぐ**

阿久根市は昨年、市制施行70周年という節目の年を迎えました。

その記念式典の中で私は、「まちづくりへの真摯な取り組みを重ね、新たな歴史の扉を開いてまいりたい」との決意を申し述べました。

日々の取り組みは、新たな扉を開く歩みです。

「To the Next」〜次へ向かつて〜  
「For the Next」〜次のために〜  
着実な歩みを重ね、「東シナ海の宝のまち あくね」をしつかりとつないでいくために、「不屈不撓」の精神で4期目の任期を全力で駆け抜ける覚悟であります。

市議会をはじめ、市民の皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

# 海

## を拓く



「たから」がつながり豊かさの環が広がるまちを目指します。

観光を機軸にした交流人口の増加や移住定住の促進、産業の振興による恵みを地域経済に還元する取り組みなどを進め、このまちの「恵み」である一つ一つの豊かな恵みを生かした循環型経済の促進

# 里

## を守る



らしが広がる取り組みを進め、一人一人の「たから」が支えあって生きる安らぎの基盤を築くことを目指します。

子ども・子育て支援と高齢者や障がい者の生きがいがづくりの支援を推進するとともに、市民が安心して暮らせる環境づくりを行い、まちに生き生きとした暮らしの平穏を守る安らぎの基盤づくり

# 山

## を育てる



の実りを育み、一本一本の「たから」が力強い幹に成長し次へつながらりを目指します。

持続可能なまちづくりに向けた再生可能エネルギーの活用や環境対策に取り組むとともに、次代を担う人財を育てる環境整備などを進め、このまちの「人

## 産業



◎意欲ある担い手の確保に取り組み、活力ある農業づくりを目指します。

◎「たからのまち」マネージャーを活用し、

- ・将来の森林整備の方向性を検討します。
- ・魚食普及や新たに水産物のブランド化を図ります。
- ・「食」「体験」「宿泊」をつなぐ仕組みを構築します。

# 令和5年度 阿久根市 施政方針

## 各分野への 取り組みの方向性

それぞれの項目における具体的な事業などについては、  
4月号に掲載します。

### 番所丘公園

新たな観光拠点の一つとなるオートキャンプ場の開場に向け準備を進め、施設の充実に努めます。

### 旧国民宿舎跡地

活用に向けた取り組みを進め、跡地の魅力を高める環境整備に努めます。

### 青果市場跡地

有識者などと連携し、整備手法や担い手、運用方法の検討を行い、活用の具体化に向け県と協議を行います。

### 北薩横断道路

県、北薩空港幹線道路整備促進期成会と連携して整備促進に取り組みます。

## 教育



◎子どもたちに良好な教育環境を提供するという視点を重視し、保護者や地域住民の意見も踏まえながら、個々の学校の状態に応じ、学校規模適正化を検討します。

◎「あくねよかとこ教育」を通して、故郷を愛する子どもたちの育成に取り組みます。

◎「燃ゆる感動かごしま国体」では、大会成功に向けて取り組みます。

## 消防



◎市民の防災意識の向上と地域の防災組織の強化に努めます。

◎大規模な災害に備え、必要な物資の備蓄を行います。

◎住民参加型の訓練などを通して、避難計画の実効性を高め、原子力防災に努めます。

◎消防・救急体制の確立、消防車両や資機材の計画的な整備など、消防力の強化を図ります。

◎消防団員などと連携し、地域防災力の強化に努めます。

## 土木



◎老朽化した公園施設の改修を進めます。

◎県の名勝に指定されている「牛之浜海岸」周辺の眺望確保のため、国道事務所と連携し、国道3号沿線の樹木伐採を行います。

◎民間住宅の防災対策として、危険空家等解体撤去事業、がけ地近接等危険住宅移転事業などを進めます。

## まちづくり



- 整備された発電施設の有効活用を図り、地域新電力会社の設立に向けた検討を進めます。
- 地域おこし協力隊や「たからのまち」マネージャーを活用し、移住定住を促進します。
- マイナンバーカードを活用した住民サービスの利用促進に努めます。
- 住民の利便性向上のため、デジタルトランスフォーメーション（DX）の研究を進めます。

## 福祉・健康・医療



- ふるさと納税、国の制度などを活用し、子どもの保育料を無償とします。
- 「たからのまち」マネージャーを活用し、子ども・子育て支援の施策の推進を図ります。
- 質の高い療育を受けられるよう子ども発達支援センターの充実に努めます。
- 高齢者等福祉タクシーの利用者の所得要件を撤廃し利便性の向上を図ります。

## 環境衛生



- ごみ出しが困難な要介護者などの世帯を対象に、戸別収集の取り組みを進めます。
- 各種団体と協力し、生ごみ堆肥化事業などごみ分別の徹底を図ります。
- 生成された生ごみ堆肥は、関係機関と連携して有効活用策を講じます。
- 海岸漂着物等地域対策推進事業の継続、小型合併処理浄化槽の整備支援を強力に進めます。

# 重点施策

## 新型コロナウイルス感染症

引き続き感染対策に取り組むとともに、市民生活と社会経済活動を支えていくため、各種施策を実施します。

## 地域産業の振興策

ふるさと納税寄付額増に向けた取り組み、新たな創業や雇用の確保などへの支援を行います。

## 南九州西回り自動車道

「阿久根川内道路建設促進協力会」の決起大会の本市開催など、国・県などと連携して早期開通を目指します。

## サンセット牛之浜景勝地

道の駅建設に向け、国などへの要望活動を更に積極的に展開し、用地取得に向けた動きを加速させます。

## 予算

令和5年度の本市の予算は、「まちづくりはひとづくりから」の基本理念に基づいて「東シナ海の宝のまち あくね」を次の世代につなぐため、健全財政を堅持しつつ、将来を見据えた真に効果の期待できる取り組みを推進し、市民福祉の増進を目指し編成しました。

歳出予算においては、「海」「里」「山」の連携によるまちづくりを目指し、「海を拓く」「里を守る」「山

を育てる」という基本的な考え方に視点を置いた施策、事業を展開します。

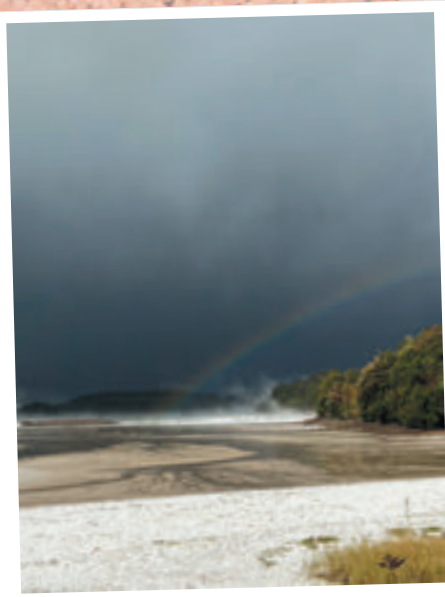
歳入面では、一般財源総額は、前年度並みとなっており、特定財源においては、国・県の補助金などや有利な地方債などを活用するとともに、「ふるさと納税」の更なる推進により稼ぐ力を充実するなど自主財源の確保に努めながら、効率的な財政運営を図っていくこととしています。

## 水道



- 地域住民に対するサービス水準の維持・向上を図ります。
- 宮之前水源地から桜ヶ丘配水池までの送水管更新に着手します。
- 老朽管の耐震化更新に取り組み、水道水の安定供給に努めます。

あくねフォトコンテスト「阿久根の冬」にご応募いただき  
ありがとうございました。応募作品の中から入賞作品 14  
作品を掲載いたします。受賞者の方々には阿久根の特産品  
をお送りいたします。



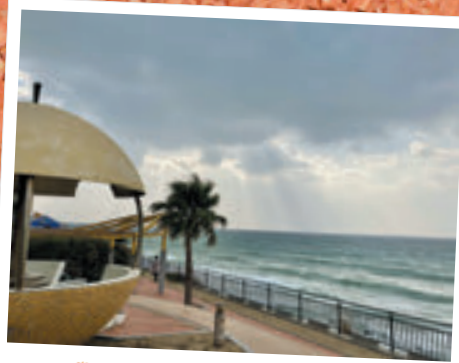
『3号線から見た大川島海水浴場』  
撮影者：アーマーさん



『暮れ行く海岸線』  
撮影者：牛ノ浜 俊一さん



『仲よしボンタン』  
撮影者：にゃひさん



『道の駅から』  
撮影者：尾上 綾美さん



『大川の美しい小川』  
撮影者：山崎 淳子さん



『ボンタンの魅力ぎゅっと』  
撮影者：松沼 美優さん



『虹色の出初式』  
撮影者：田中 繁さん

市制施行 70 周年記念事業

# あくねフォトコンテスト

募集テーマ

「阿久根の冬」



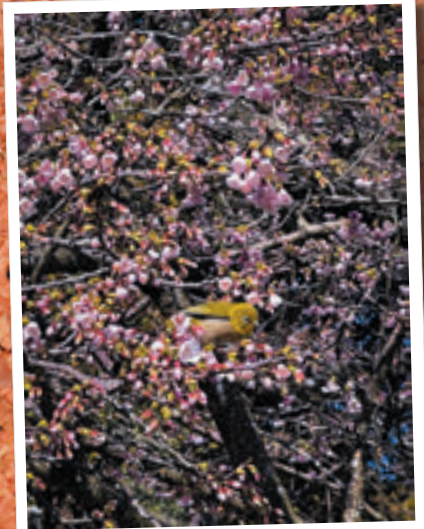
『雪のおれんじ鉄道』

撮影者：松永 幹男さん



『冬の待ち時間』

撮影者：青龍 琴未さん



『春はすぐそこ』

撮影者：kouki さん



『ホッとココア』

撮影者：kagoshima 吹上さん



『ブンタン♪』

撮影者：脇 駿高さん



『落葉』

撮影者：大田 幸成さん



『ハマジンチョウの華』

撮影者：川原 健一さん

(阿久根市・出水郡区)

# 県議会議員選挙

## 4月9日(日)

投票時間 7:00 ~ 19:00

問 選挙管理委員会事務局 ☎ 73-1267

### 投票できる人

満18歳以上(平成17年4月10日までに出生)で、令和4年12月30日までに阿久根市に転入手続きをし、引き続き阿久根市の住民基本台帳および選挙人名簿に登録されている人。

※鹿児島県の選挙権を有する人が、県内の他の市町村に住所を異動した場合は、異動日によって投票所などが変わる場合がありますので、選挙管理委員会にお問合せください。

### 告示日(立候補者受付)

3月31日(金) 8:30 ~ 17:00

阿久根市役所3階 第2会議室

### 期日前・不在者投票期間

4月1日(土) ~ 4月8日(土)

#### ●期日前投票所

開設日	投票時間	開設場所	対象地域
4月1日(土) ~4月8日(土)	8:30 ~ 20:00	市役所公用車 管理事務所	市内全域
4月4日(火)	9:00 ~ 19:00	脇本地区公民館	市内全域

#### ●移動期日前投票所(バスの運行)

開設日	投票時間	開設場所	対象地域
4月5日(水)	9:00 ~ 10:30	三笠分団黒之浜 班消防団詰所	黒之浜、大谷、 黒之上
	11:30 ~ 12:30	大漣集会施設	大漣
	14:00 ~ 15:00	隼人分館	小漣、八郷
4月6日(木)	9:00 ~ 10:00	田代小学校	田代中、田代下
	11:00 ~ 12:00	尾原山村開発セ ンター	尾原、米次
	13:30 ~ 14:30	旧大川中学校	的場、中屋敷、 仲仁田、川畑中
	15:30 ~ 16:30	旧尻無児童館	尻無

### 投票所をご確認ください

投票日当日の投票場所は、事前に送付される「投票所入場券(はがき)」に記載されていますのでご確認ください。なお、本券が無くても、投票所の受付で本人確認ができれば投票できます。

(阿久根市)

# 市議会議員選挙

## 4月23日(日)

投票時間 7:00 ~ 19:00

問 選挙管理委員会事務局 ☎ 73-1267

### 投票できる人

満18歳以上(平成17年4月24日までに出生)で、令和5年1月15日までに阿久根市に転入手続きをし、引き続き阿久根市の住民基本台帳および選挙人名簿に登録されている人。

投票に行くときは、「投票所入場券(はがき)」を持参してください。なお、**選挙ごとに入場券は別になります。**お間違いのないようにお願いします。



### 告示日(立候補者受付)

4月16日(日) 8:30 ~ 17:00

阿久根市役所2階 大会議室

### 期日前・不在者投票期間

4月17日(月) ~ 4月22日(土)

#### ●期日前投票所

開設日	投票時間	開設場所	対象地域
4月17日(月) ~4月22日(土)	8:30 ~ 20:00	市役所公用車 管理事務所	市内全域
4月18日(火)	9:00 ~ 19:00	脇本地区公民館	市内全域

#### ●移動期日前投票所(バスの運行)

開設日	投票時間	開設場所	対象地域
4月19日(水)	9:00 ~ 10:30	三笠分団黒之浜 班消防団詰所	黒之浜、大谷、 黒之上
	11:30 ~ 12:30	大漣集会施設	大漣
	14:00 ~ 15:00	隼人分館	小漣、八郷
4月20日(木)	9:00 ~ 10:00	田代小学校	田代中、田代下
	11:00 ~ 12:00	尾原山村開発セ ンター	尾原、米次
	13:30 ~ 14:30	旧大川中学校	的場、中屋敷、 仲仁田、川畑中
	15:30 ~ 16:30	旧尻無児童館	尻無

### 期日前投票をスムーズに!



入場券の裏面に「宣誓書」が記載されています。**事前に必要事項を記入**していただくと、スムーズに期日前投票が行えます。





## 第31回生涯学習フェア開催 日頃の生涯学習の成果を披露

市民が日頃の生涯学習の成果を披露する生涯学習フェアを2月5日、風テラスあくねで開催しました。

開会行事では、阿久根中2年の倉田ひめか 姫花さんによる市民憲章唱和や、令和4年度の体育功労者の表彰が行われました。（表彰者はP22に掲載）

生涯学習のひとつとしては、7月に行われた小・中弁論大会で市長賞を受賞した鶴川内中3年の奥園こゆきさんと議長賞を受賞した大川小6年の古田芽音さんが弁論発表をし、ジュニアリーダークラブBAMBIの活動紹介がありました。また、市の生涯学習講座を受講する方の活動発表も行われ、講座「初歩からの踊り」「英語で学ぶクラシックギター」「初めての二胡」の受講者がそれぞれ舞台上で成果を披露しました。

講演の部では、鹿児島大学の准教授で、まちづくりや地域社会と子どもに関する研究を行っている金子満さんによる、『協働から響働へ』新たな時代に向けた生涯学習の意義と可能性』を演題とした講演が行われました。

会場内では、講座「レザークラフト」「書道」「ごきん刺し」などの受講生による作品の展示もありました。



## 令和4年度緊急消防援助隊設備整備費補助金事業 高規格救急自動車を新たに配備

令和4年度緊急消防援助隊設備整備費補助金事業を活用し、阿久根消防署に新たに高規格救急自動車が配備され、2月22日に入魂式を行いました。

車両の特徴として、車両両側にLEDの作業灯を備え、災害現場での活動、救急隊員の安全が確保されています。また、主な資器材として、最新鋭の半自動体外式除細動器（持ち運びできるAED）、心電図モニターなどを積載し、救急隊員が迅速、安全で確実な処置ができるよう充実した仕様となっています。



## 市特別支援教育連携協議会開催 事業所の枠を超え意見交換活発

幼児、児童生徒に適切な指導や支援を行う特別支援教育の推進を目的として、関係機関が連携を図る市特別支援教育連携協議会を、2月24日に阿久根市役所で開催しました。

市内の小・中・高等学校、認定こども園・保育園、福祉サービス事業所など、各機関の特別支援教育の担当者約30人が参加しました。事業所の枠を超え、課題の共通認識が図られるなど、「切れ目のない支援体制の整備」に向けて、活発な意見交換が行われました。





市公平委員会委員

## 中野浩治さんを任命



令和4年阿久根市議会第4回定例会での同意を受け、市公平委員会委員に現職の中野浩治さん（写真左）を再任命しました。中野さんは、市内水産加工事業所の代表取締役社長としての職務を通して培った、雇用や勤務条件その他の労務について豊富な経験・知識を生かしていただくことが期待されており、職員の勤務条件に関する措置の要求や職員に対する不利益処分を審査するなど必要な措置を講じていただきます。（任期は令和9年2月16日まで）

市教育委員会委員

## 西園敦子さんを任命



令和4年阿久根市議会第4回定例会での同意を受け、市教育委員会委員に現職の西園敦子さん（写真中央）を再任命しました。西園さんは、中学校教諭や民間事業者での講師などの経験があり、また、市の健康教育の講師を務めています。これらの経験と、これまでの委員としての経験を生かしていただくことが期待されており、教育行政の基本方針や重要事項の審議などを行っていただきます。（任期は令和9年2月16日まで）

華の牛肉祭り AKUNE開催

## 華鶴和牛を楽しむ1カ月



「華鶴和牛」を使った料理を提供する「華の牛肉祭り AKUNE」が、2月1日から2月28日までの1月間、市内飲食店12店舗で開催されました。華鶴和牛の上質な部位を使い、ステーキ、焼き肉、しゃぶしゃぶ、丼ものなど、各店舗、自慢のメニューを提供しました。阿久根市飲食店組合の牧正彦組合長は「華鶴和牛の付加価値が広がるいいイベントになっていると思います。うに丼・伊勢えび祭りに負けないお祭りになっていけば」と話しました。

文化財防火デー 防災訓練

## 南方神社で12年ぶりの防災訓練



文化財を火災などの災害から守る防災訓練が、1月28日、波留区南方神社で行われました。毎年1月26日は「文化財防火デー」と定められています。鬼神面などの市指定文化財が保存されている南方神社で訓練が行われるのは、平成22年以来、12年ぶりとなりました。当日は、波留区の役員や神社の氏子、市文化財保護審議会委員など約30人が集まり、初期消火や文化財の運び出しなどの訓練を行いました。

# 原子力防災訓練実施 3年ぶりに広域避難訓練実施



▲避難退域時検査場所  
(出水市総合体育館)



▲原子力防災アプリで  
避難者受付



▲受け入れ先避難所  
(湧水町栗野保健センター)



▲放射線の基礎知識に  
関する講習会



▲市災害対策本部と県災害対策本部のTV会議

2月11日に、県と川内原子力発電所から30キロ圏内の9自治体が主催する原子力防災訓練が実施されました。今回は3年ぶりに広域避難訓練と防災講習会も実施され、折多地区の方約80人の参加がありました。

また、今回初めて、令和4年4月から運用を開始した「鹿児島県原子力防災アプリ」を活用した訓練が行われ、防災情報のアプリでの通知や、避難所の受付では、アプリに表示されたQRコードを読み取って受付を行う参加者の姿が見られました。

屋内退避訓練が実施された折多地区集会施設では、鹿児島大学の樗木直也准教授による放射線の基礎知識に関する講習会がありました。

講習会後は、参加者の代表者31人が3つのグループに分かれ、それぞれ、出水市とさつま町に設置された避難退域時検査場所と安定ヨウ素剤緊急配布場所を経由し、湧水町、芦北町、始良市へ広域避難訓練を行いました。

「to the Next」～次に向かって～  
「for the Next」～次のために～

## 西平良将市長の主な活動

市ホームページもご覧ください。

阿久根市 市長の活動報告

検索

2月

2月	活動内容
2日	第2回鹿児島県障害者施策推進協議会（鹿児島市）
5日	第31回阿久根市生涯学習フェア
8日	第2回日本赤十字社鹿児島県支部評議員会（鹿児島市） 鹿児島国道事務所との意見交換会
9日	地域公共交通活性化協議会 有害鳥獣捕獲対策協議会
10日	市町村長研修会（鹿児島市） 鹿児島県酒造組合鑑評会表彰式及び祝賀会（鹿児島市）
11日	原子力防災訓練
13日	男女共同参画審議会
14日	JA 鹿児島いずみ農政協議会（出水市）

15日	北薩広域行政事務組合理事会（出水市）
16日	第4回原子力安全対策連絡協議会（鹿児島市） 北薩地域保健医療福祉協議会（薩摩川内市）
17日	令和5年度当初予算記者発表 交通安全対策会議
20日	産業祭実行委員会
22日	高規格救急自動車入魂式 令和5年第1回市議会定例会本会議（提案説明・質疑）
24日	第70回県下一周市郡対抗駅伝競走大会および第36回県地区対抗女子駅伝競走大会出水地区合同解団式
26日	川内駐屯地創立37周年記念式典（薩摩川内市）
28日	鶴翔高等学校卒業式

### 阿久根フィロソフィ ～市職員人材育成の指針～

#### 「率先垂範する」

私たち職員は、地域においても自ら先頭に立って行動し、市民の信頼を得る必要があります。

阿久根市をより良いものとするために、役職に関係なく、全ての職員が率先垂範する風土を創り上げることが重要です。

## し尿くみ取り料金が改定されます

問 市民環境課 環境対策係 ☎ 73-1219

令和5年4月1日から市内のし尿くみ取り料金が、下表のとおり改定されます。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

料金	改定前（税別）	改定後（税別）
基本料金 (180ℓまで)	1,600円	1,800円
180ℓ超過分 (18ℓにつき)	142円	170円

### 事業者問い合わせ先

(有)阿久根清掃社 ☎72-0622  
 (株)ロックス ☎73-1311  
 OFFICE K2C さつしん清掃 ☎73-1473

## 転出届はマイナポータルからも可能に！

問 市民環境課 住民年金係 ☎ 73-1218

転出届についてマイナポータルを通じたオンラインでの届出が可能になりました。

このサービスを利用する方は、転出にあたり阿久根市役所への来庁が原則不要となります。

電子証明書が有効なマイナンバーカードをお持ちの方で、日本国内での引越しをする方がご利用いただけます。ご自身単身での引越しの他、ご自身と同一世帯員、ご自身以外の世帯員の方の引越しでも利用可能です。

※マイナポータルを通じて転出届の提出をした後は、別途、転入先市区町村の窓口で転入届等の手続きが必要です。

デジタル庁のホームページはコチラ



## マイナポイント申込期限が令和5年5月末まで延長に！

問 市民環境課マイナンバー専用電話 ☎ 68-1231

マイナポイントの第2弾の申込期間が、令和5年5月末までに延長されました。

### マイナポイント付与対象者

- 令和5年2月末までにマイナンバーカードの交付申請をされた方
- ※ 以前マイナンバーカードを取得し、マイナポイントの付与を受けてない方も対象となります

## 市税の納付方法が拡充されます

問 税務課 管理係 ☎ 73-1202

令和5年4月から固定資産税、軽自動車税（種別割）などの納付方法が拡充されます。QRコードを利用して、地方税共同機構（eLTAX）の専用サイト「地方税お支払サイト」にアクセスすることで、ご自宅のパソコンやスマホからクレジットカードなどで納付できるようになります。

また、スマートフォン決済での納付は、現在のバーコードを利用する方法に加え、QRコードを利用してもお支払いできるようになります。

ご不明な点は税務課・管理係までお問い合わせください。

## 新型コロナウイルス感染症の影響による各種保険税（料）の減免があります ～国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料～

問 税務課 課税係 ☎ 73-1203

新型コロナウイルス感染症の影響により、一定程度収入が下がるなどした方に対して、各種保険税（料）を免除または減額する制度があります。相談・申請は税務課課税係で受け付けています。窓口にお越しいただくか、お電話でご相談ください。

※ 令和4年度の各種保険税（料）のコロナ減免申請期限は**3月31日(金)**までです。

## 窓口手数料などのキャッシュレス決済を導入します

問 市民環境課 住民年金係 ☎ 73-1218

多彩な決済方法を可能とし、手数料など支払い時の利便性を向上させるため、令和5年4月から、市民環境課、税務課の証明発行手数料や、総合運動公園、風テラスあくねの施設使用料などについて、キャッシュレス決済の導入を行います。

なお、当面の決済方法は、PayPayによるQRコードのみとなりますが、その他の決済方法をご希望の場合は、今後検討してまいりますので、ご利用の際、ご意見をお聞かせください。



## 医療的ケアを必要とする障がいのある方へ メディカルショートステイ

助成事業を新設しました

問 福祉課 福祉係 ☎73-1240

家族の方の休息・用事、その他災害時などの理由により、在宅での医療が困難な場合に、医療的ケアを伴う宿泊サービスを利用する際の利用料を助成します。

**事業内容** 事前申請が必要です

### ◆ 助成内容

利用料（1泊：税込16,500円）の9割を助成

### ◆ 対象者

在宅で日常的に医療的ケアを必要とする障がいのある方（障がい児、難病患者を含む）

### ◆ 利用できる事業所

レストケア出水在宅医療センター

寒波による漏水をされた方へ

## 水道料金を減額できます

問 水道課 管理係 ☎72-0312

令和5年1月24日から25日にかけての寒波の影響による水道管の凍結・破損による漏水については、水道料金の一部が減額できる場合があります。

対象は破損部分の修理が完了されている方です。申請方法は、水道課窓口に備え付けてあります「水道料金減免申請書」に記入が必要です。その際、破損場所の修理をおこなった業者の領収書または請求書を提出してください。

## 番所丘公園スケートボード場 4月1日から利用開始します

問 都市建設課 管理係 ☎73-1183

番所丘公園では「独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金」を活用し、スケートボード場を整備しています。令和4年度中に工事を完成し、令和5年4月から利用を開始する予定です。



## 犬の登録・狂犬病予防 注射をしましょう

問 市民環境課 環境対策係 ☎73-1219

狂犬病予防法により、生後91日以上の子犬を飼っている人は、犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。

また、犬が死亡、飼い主が変わったなどの変更があった場合は、市役所での手続きが必要です。

### ◆ 集合注射実施期間

4月11日(火)、13日(木)、17日(月)、  
19日(水)、22日(土)



### ◆ 場所・時間

登録者に郵送する問診票または市ホームページ(QRコード)で確認してください。

また、年間を通して動物病院でも注射できます。

## 燃ゆる感動がごしま国体 協賛企業・団体を募集しています

問・申 スポーツ推進課 ☎73-4649

市実行委員会では、大会を盛り上げるため、広報用品などを提供いただける協賛企業・団体を募集しています。

### ◆ 提供・貸与いただきたい物品など

用途	内容
広報啓発用品	のぼり旗、横断幕、ティッシュ、うちわ、ボールペンなど
歓迎装飾用品	のぼり旗、横断幕など
おもてなし用品	大会参加記念品、飲食料品など
大会準備・運営用品	識別用品（スタッフジャンパー）、資料用袋など

### 協賛企業・団体様など

協賛



特典

## 燃ゆる感動がごしま国体 阿久根市実行委員会

### 協賛企業・団体様への特典

- 協賛物品への企業名などの表示
- 市ホームページへの掲載
- 広報などへの掲載
- 感謝状の贈呈



# 毎年3月は「自殺対策強化月間」です

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 73-1228



長引くコロナ禍の影響で、生活や経済・暮らしの困り事がある方、ストレスや不安など悩みを抱える方が多い状況であると思われます。

**独りで悩みを抱え込まず、相談してみませんか。**

## 全国共通の相談窓口

- ・よりそいホットライン ☎ 0120-279-338
- ・こころの健康相談統一ダイヤル ☎ 0570-064-556
- ・子どもSOSダイヤル ☎ 0120-0-78310
- ・DV相談+ (プラス) ☎ 0120-279-889

## 誰も自殺に追い込まれることのない社会へ

自殺は、さまざまな悩みにより心理的に「追い込まれた末の死」です。それは決して特別なことではなく、「誰にでも起こり得る」いのちの危機です。

自殺は、個人の問題ではなく、“身近な社会問題”です。この機会に、私たち一人一人にできることを考えることが大切です。

## 周囲の支えや見守りが悩んでいる人の助けに

悩みを抱え「こころの不調」から判断力や生きる意欲を無くしている人、自殺を考えている人などは、気分の落ち込み、表情が暗い、眠れない、食欲不振などを伴い、何らかの心のサインを発していることが多いといわれています。「いつもと違うな」と、周りの身近な人の心のサインに気付いたら、「どうしたの？」と声を掛け、話に耳を傾けてください。

また、必要に応じて専門の相談機関を利用してください。

### 自殺予防のために私たちができること

- 気付き** 家族や仲間の変化に気付いて、声を掛ける。
- 傾聴** 本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける。
- つなぎ** 早めに専門家に相談するようにする。
- 見守り** 温かく寄り添いながらじっくりと見守る。

## 県内・市内の相談窓口

### こころの健康・いのちの相談など

- ▶ **こころの電話**  
☎ 099-228-9566・9567
- ▶ **鹿児島いのちの電話**  
☎ 099-250-7000 (24時間受け付け)
- ▶ **鹿児島県精神保健福祉センター**  
(こころの問題や病気で困っている方や家族の相談)  
☎ 099-218-4755
- ▶ **こころ・つむぎの会**  
(自死遺族の方の分かち合いの会)  
☎ 099-218-4755
- ▶ **阿久根市福祉課 児童福祉係**  
(子どもや家庭に関する相談)  
☎ 0996-72-3939
- ▶ **阿久根市健康増進課 保健予防係**  
☎ 0996-73-1228

### 借金や生活・法律のことなど

- ▶ **法テラス・サポートダイヤル**  
☎ 0570-078-374
- ▶ **阿久根市消費生活センター** (消費生活相談)  
☎ 0996-73-1114

### ひきこもりや不登校・いじめのこと

- ▶ **かごしま教育ホットライン**  
☎ 0120-783-574
- ▶ **かごしま子ども・若者総合相談センター**  
☎ 099-257-8230

### 面接相談

- ▶ **まちの健康相談室**  
(こころとからだの健康相談)  
毎月第2火曜日 9:30～11:00  
場所: 保健センター  
(保健予防係 ☎ 0996-73-1228)
- ▶ **社会福祉協議会**  
(心配ごと相談・生活資金などの相談)  
☎ 0996-72-3778

# 農地の売買・贈与・貸借・転用は許可が必要です

問 農業委員会 事務局 ☎ 73-1249

## 農地を農地のまま売買などするには

農地を耕作目的で、売買、または貸し借りを  
する場合は、許可が必要となります。(農地法第3条許可)

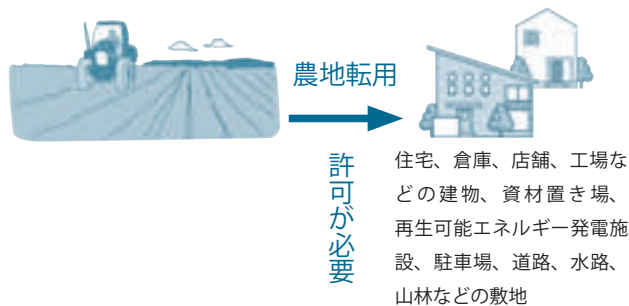
## 農地を耕作以外の目的で利用(転用)するには

農地を耕作以外の目的で、利用(転用)する  
には、許可が必要となります。(農地法第4条、第5条  
許可)



### ◆ 転用の例

- ▶ 住宅を建てる
- ▶ 駐車場にする
- ▶ 太陽光発電施設を設置する
- ▶ 農業用倉庫を建てる
- ▶ 工事のための現場事務所などを一時的に設置する など



### ご注意ください!

- 自ら耕作のための農業用施設など(2アール未満)を建てる場合、転用許可は不要ですが、届出が必要です。
- 農地の条件により、転用許可ができない場合があります。事前に農業委員会にご相談ください。
- 許可なく無断で転用した場合または転用許可の計画どおりに転用していない場合などは、工事の中止や原状回復などの命令がされる場合があります。(農地法第51条)
- 農地法違反の場合、罰則または罰金が科せられる場合があります。

# 農業者年金に加入しませんか

問 農業委員会 事務局 ☎ 73-1249

農業者年金は、厚生年金などに加入していない農業者のための、国民年金(老齢基礎年金)に上乗せする積立方式の公的年金です。

### 加入要件

- 国民年金1号被保険者
- 年間60日以上農業に従事
- 20歳以上60歳未満

※農家の世帯主だけでなく、配偶者、後継者、後継者の配偶者なども加入できます。

### 特徴

- 終身年金。80歳までに亡くなられた場合は、死亡一時金があります。
- 一定の要件を満たす39歳までの農業者には、月額2万円のうち保険料の一部(最大月額1万円)が国から助成されます。
- 保険料は自分で選べ、いつでも見直しができます。また、何度でも脱退、再加入ができます。
- 60歳まで支払う毎月の保険料は、全額社会保険料控除の対象となるなど、税制面で優遇措置があります。

### ◆ 保険料 月額2万円～6万7千円

※加入される場合、国民年金と国民年金付加年金(付加保険料月額400円)について納付届け出の手続きが必要です。

※国民年金基金と個人型確定拠出年金(イデコ)には重複して加入できません。



## 世界自閉症啓発デー・ 発達障害啓発週間

毎年4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」、また、同日から8日まででは「発達障害啓発週間」です。自閉症をはじめとする発達障がいの方は、他人の意図や感情を直感的に理解したり、言葉を適切に使うことなどが苦手な場合があります。学校や職場でさまざまな問題や困難に直面することがあります。これらは、親のしつけや家庭環境が原因ではなく、脳機能の発達に関係するもので、見た目には障がいがあることがわかりにくいいため、行動や態度が誤解されることがあります。発達障がいの特徴を知り、正しく理解していただくことが大切です。

問 県庁障害福祉課

☎099-286-2744

## 県就職情報提供サイト 「かご Job」がリニューアル

UI ターンを含む県内企業への就職希望者に企業情報等を提供する県就職情報提供サイト「かご Job」が、令和5年2月にリニューアルを行い、より使いやすくなります。この機会にぜひ活用ください。※企業は無料で企業情報、求人情報、インターンシップ情報等の掲載が可能です。

問（登録入力に関する）

運営事務局：パーソルプロセス&テクノロジー(株)

☎03-4431-3745 月～金 9時～18時

問（事業に関する）

県庁産業人材確保・移住促進課

☎099-286-3098

かご Job  
のサイト ▶



## 福祉サービスに関する巡回 相談

市では、福祉に関するさまざまな問題解決をサポートするために、あいわの里相談支援センターに委託し、巡回相談を行います。相談には、社会福祉士、臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士、ジョブコーチなど専門の知識を持った相談員が対応します。「身体やこころに関すること」「家庭や子育てに関すること」「福祉サービス利用のこと」など、どのようなお困り事、心配事でもお気軽にご相談ください。また、予約は不要で、市民の方はどなたでもご利用できます。

▶日時・場所 4/20(木)

10:00～12:00 大川出張所

13:00～15:00 西目地区集会施設

問 あいわの里相談支援センター

☎0996-75-2401

3月11日～4月10日は「危険ドラッグ・シンナー等乱用防止強調月間」です

危険ドラッグを乱用すると、おう吐やけいれん、意識消失などが起き、死に至ることもあります。また、精神へ影響を及ぼし、自分の意志で乱用をやめることができなくなる可能性もあります。好奇心などから安易に手を出したら絶対にいけません。近年、本県においても、大麻による検挙者数が増加しています。特に30歳未満の若者の間での増加が目立っており、増加の一因として、インターネット上で大麻の危険性に関する誤った情報があふれているためと考えられます。家庭、学校、地域などで危険ドラッグや大麻等の薬物乱用防止に努めましょう。

問 県庁くらし保健福祉部薬務課

☎099-286-2804

## 申告所得税および復興特別所得税・ 消費税および地方消費税の振替期日

令和4年分の申告所得税及び復興特別所得税並びに消費税及び地方消費税（個人事業者）の確定申告の振替納付日は、次表のとおりです。「振替納税」をご利用の方は、振替日の前日までに口座の残高を必ずご確認ください。なお、振替納税による口座引落しができなかった場合は、法定納期限の翌日から延滞税がかかることとなりますので、公共料金等の引落しにより残高不足とならないようご注意ください。

申告所得税および復興特別所得税	4月24日(月)
消費税および地方消費税（個人事業者）	4月27日(木)

問 出水税務署

☎0996-62-0200

## お花見楽しませ Night 「夜桜」ライトアップ【阿久根市後援】

お花見を楽しんでいただくため、大丸公園の桜をライトアップします。

▶期間 3/19(日)～4/9(日)

▶時間 18時～24時

▶主催 楽しませ Night 実行委員会

## 「第3回ふかたみなとマーケット」 開催【阿久根市後援】

「老若男女、皆で楽しむ」をテーマに「第3回ふかたみなとマーケット」が開催されます。キッチンカーや飲食店、ハンドメイドなど約20軒のお店が参加します。

▶日時 4/2(日) 11:00～16:00

▶場所 深田港（脇本）

▶主催 NOR CAFE

有料広告

## 黒の浜港蚤の市まつり&多肉植物フェスティバル

令和5年4月2日(日曜日)10時～16時

場所 阿久根市黒の浜港内

可愛い多肉植物が大集合！！

懐かしいレトロ雑貨や骨董品、古布、楽しいハンドメイド雑貨や美味しい食べ物など約20軒ほどのお店が並びます。歌や踊りのステージもあります。ご家族揃って阿久根市黒の浜港に遊びに来て下さい。





**編** み物が大好き。そう話すのは、今月で99歳を迎える樋サダ子さん。来年100歳を迎える樋さんですが、編み物や折り紙が趣味で、これまでいろいろな作品を作ってきました。

元々、編み物が好きで、カラフルで素敵なセーターや帽子を編んでプレゼントしており「孫やひ孫たちが喜んでくれることがすごく嬉しい」と話す樋さん。編み物はすべて自己流で行って

います。

取材当日も色紙やチラシなどを使って作品を製作中であり、時間と材料があるときすぐに作り始めてしまうとのこと。

「毎日、編み物や折り紙をすることで、手先を動かしている。作品を作ることが毎日の日課であり、手先を動かすことが元気でいられる秘訣です」と優しい笑顔を見せながら、話してくださいました。

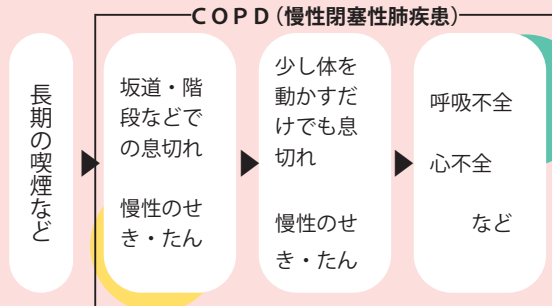
「あくねの元気者」大募集！75歳以上の方で話題性のある方をお待ちしております。

問 介護長寿課 高齢者支援係 ☎ 73-1241 / FAX 73-0297 / ✉ korei@city.akune.kagoshima.jp

鹿児島県のCOPDによる死亡率は高い

(人口10万人あたりの死者数)

「全国ワースト6位(令和元年)」



気になる症状がある方は早めの受診を！



健康

ひろば

COPD (慢性閉塞性肺疾患) は、肺の生活習慣病です

COPDは、たばこの煙などによって、肺の中の気管支に炎症が起きるなどして、徐々に呼吸障害が進行する病気です。慢性気管支炎や肺気腫などの病気が含まれます。

◎原因

別名「たばこ病」とも言われ、原因の多くは喫煙です。そのため、COPDの多くが、禁煙によって発症を予防し、また進行を阻止することができます。また、受動喫煙、大気汚染、職業上の粉塵や化学物質への曝露も原因と考えられています。

◎症状

主な症状は、坂道や階段の上り下りなど体を動かしたときの息切れや、慢性のせき・たんです。悪化すると、呼吸不全や心不全を起し、命に関わります。

気になる症状がある方は、早めにかかりつけ医や呼吸器専門医に相談しましょう。

問 健康増進課保健予防係 ☎ 73-11228

## 地域おこし協力隊の津崎です。

今年もまた桜が咲く頃になりましたね。

阿久根大島に野宿して、この街に住むと決めてから約3年、沢山の方に支えられ、微力ながら地域の方と共にワクワクするまちづくりを行えたこと、本当に感謝の思いでいっぱいです。ありがとうございます。今年の3月で協力隊を卒業になりますが、引き続き阿久根に身を置き、少しずつですが、美しい自然を活用した地域貢献を継続していきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

夏には、自身のお店を構えてシーカヤック&リボートレッキング&マウンテンバイクツーリングをメインとしたツアーを実施したり、シーズンオフにコーヒーや期間限定の食の販売を行ったり、時々、キッズシッターやフリーマーケット等もやっていけたらと考えています。縁もゆかりもない場所であったところが、住みたいと思う場所へ変化した、阿久根にはそう思わせる人の魅力が本当にあると身をもって感じています。

”ふらっと立ち寄りたいたい！！”

そんなあったかいお店をこの阿久根で作っていただけたらなあと思っているので、気軽に遊びに来ていただけたらとっても嬉しいです。

(地域おこし協力隊・津崎信乃)



## 地域おこし協力隊の中原です。

今年度は、地域の方と接する機会を増やす事に注力し、アクティビティ（カヤック、サップ）体験、ツドリ場（地域交流の場）でのピザ作り体験、サトウキビ狩り&黒糖作り体験など様々な体験を実施しました。地域の方とお話をする機会も増え、知らなかった事、阿久根の魅力や方言を入手する事もできました（笑）

体験では、市民の方はもちろん、近隣市町からの参加者も多く、市外の方にも「阿久根市」を発信する事ができ、とても嬉しく思います。「阿久根って面白いね、楽しいね」と言われるように、来年度も活動に磨きをかけていきますので、今後とも、よろしくお願いします。

各体験はSNSで発信しています。この機会にぜひチェックしてみてください！

(地域おこし協力隊・中原 <sup>まさ</sup>雅)

## 地域おこし協力隊の福寄と桐野です。

昨年の4月に着任してから、色々な方に支えていただいて、約11か月が経ちました。

今年度は、阿久根市内の事業所を訪問・取材して、企業紹介を含めた求人の記事を作り、企業の魅力発信を行ってきました。

記事を読んだ方が、気になった企業で働いた時のイメージが付きやすいように、企業の雰囲気や温度感を、私たちが感じた言葉や、写真を通して伝えられたらいいな、と心がけてきました。

作成した記事は、「note」というウェブサイトで投稿していますので、ぜひチェックしていただくと嬉しいです！

来年度は、阿久根市外の10代20代の若者を誘致して、若い世代の阿久根ファンもたくさん獲得していきたいと思っています。阿久根市内の魅力ある企業さん、漁家さん、農家さんのことを、もっと多くの方々に知って頂いて、若い世代の市内企業への就職、市内への定住・移住、関係人口の獲得に繋がるきっかけが作れたら、と思います。

そして、母校である鶴翔高校の生徒さん方との接点も増やしていきたいなと思っているので、何か一緒に取り組めることがあればいいなと、今から楽しみです。

「求人あるよ！」という事業所さんがいらっしゃいましたら、お気軽にご連絡いただけますと、嬉しいです！

(地域おこし協力隊・福寄<sup>のぞみ</sup>、桐野<sup>あやか</sup> 恵佳)

企業の魅力発信に関する記事はコチラ (note、Instagram)



▲ 市内企業の取材の様子



▲ 作成した note 記事



阿久根市地域おこし協力隊 Facebook、Instagram もあります。  
協力隊への連絡は 阿久根市役所 商工観光課 (☎ 0996-73-1114)  
企画調整課 (☎ 0996-73-1215)  
(株) まちの灯台阿久根 (☎ 0996-72-3646) まで。



## 日本での自転車の運転、ご安全に ～外国人技能実習生へ交通安全啓発グッズ寄贈～

阿久根市安全運転管理協議会と同協議会青年部が、自転車に乗る機会が多い外国人技能実習生に、自転車用のフラッシュライトを寄贈し、外国語で交通ルールが書かれたポスターを使い、安全運転を呼びかけました。

特に自転車の往来が多い水産加工団地に所在する事業所を中心とした市内7事業所に約70個を寄贈しました。

2月1日に(有)やまた水産加工で寄贈式が行われ、ベトナムが母国のグエン・トゥ・フエンさんは「ポスターはわかりやすくして良い。日本の交通ルールを勉強したい」と話しました。同協議会の新村正明副会長は「ポスターで日本の交通ルールを学んでもらい、事故がないよう、マナーアップにも努めてもらいたい」と話しました。



## 巨大カルタ合戦に子どもも大人も躍動 ～尾崎小 郷土ジャンボカルタ大会実施～

尾崎小で1月27日、恒例の郷土ジャンボカルタ大会が行われました。ジャンボカルタは市教育委員会が作製した郷土の史跡や風土をテーマにした句のカルタを拡大したもので、同校で30年以上前から使用されており、札の絵を描いたのは歴代の卒業生たちです。

児童3人は保護者や先生とチームを組み、札の獲得数を競いました。参加者は広い体育館の床に配置された取り札を見つけると「あった」と走り出し、躍動感あふれるカルタ合戦が展開されました。4年の尾崎琉唯斗るいとさんは「走り回ってするカルタは楽しかったです」と元気に話しました。



## 総務大臣表彰を受賞 日本青年会議所九州地区鹿児島ブロック協議会

(公社)日本青年会議所九州地区鹿児島ブロック協議会が、第26回参議院議員通常選挙に係る総務大臣表彰を受賞され、2月14日、阿久根市役所にて表彰伝達式が行われました。

これは、同協議会が令和4年7月10日に執行された参議院議員通常選挙の公示前である6月11日、阿久根市において『高校生模擬選挙かごせれ』を開催し、SNS等の情報媒体を通じて、主に北薩地区の高校生を対象とした選挙啓発活動を行ったことが認められての受賞となりました。

同協議会2022年度会長の和田真明まさあきさんは「仲間の励みになります」と笑顔で話しました。



## 県いきいき教育活動表彰受賞 ～全国3位の功績、阿久根中陸上部～

阿久根中陸上部が、県いきいき教育活動表彰に選出され、2月17日に表敬訪問がありました。この表彰は県教育委員会が行うもので、教育、文化、スポーツ活動などの分野で、全国レベルの競技会やコンクールなどにおいて上位入賞し、人物・性行が良好な者が表彰の対象となります。

今年度は県内で40件の個人・団体が対象となり、同部においては、令和4年8月に開催された令和4年度全国中学校体育大会・第49回全日本中学校陸上競技選手権大会(女子4×100mR)にて、第3位(九州中学新記録)に入賞した功績が認められての受賞となりました。





## 市内企業で初！働き方改革の取り組み ～野村建設工業、「働き方改革」推進企業認定～

野村建設工業(株)が、2月6日に市内企業で初めて、かごしま「働き方改革」推進企業認定を受けました。この制度は県が県内企業の働き方改革に向けた積極的な取り組みの促進を目的として創設しているものです。

同社の野村公代表取締役社長は「労働環境を良くし、社員の満足度の向上が大切。そのことが人材確保などにもつながる。地域のエッセンシャルワーカーの企業として、1・Uターンの就職先として選ばれるような企業になれば」と話しました。

同社は社内で社長を含めた推進チームを作り、働きやすい職場づくりに取り組むこととしています。



## 標語看板で地域の交通安全啓発 ～ライオンズクラブ、脇本小で看板贈呈式～

脇本小で2月25日、阿久根ライオンズクラブが製作した交通安全啓発看板の贈呈式がありました。

贈呈された看板は、脇本小の児童189人が考えた標語の中から各クラス1作ずつ合計7作品の標語をテーマにライオンズクラブが作成。

同小学校学校運営協議会において、通学路に危険な道が多いことから、地域を巻き込んだ交通安全啓発活動を行うことが決定されたことが発端。活動に賛同した阿久根ライオンズクラブが看板の製作を買って出ました。

標語を書いた、6年の野村海凧<sup>かな</sup>さんは「標語を読んで交通安全の意識を高めてほしい」と話しました。



▲標語が採用された児童7人と寄贈された看板

## おいしいしいたけ育つかな ～鶴川内小 しいたけの駒打ち体験～

鶴川内小5・6年の児童5人が、2月21日にしいたけの駒打ち体験をしました。森林の働きや森林資源を守るための取り組みを学ぶ授業の一環で、県北薩地域振興局の食育支援の出前授業を活用し、実施されたものです。

児童は同局林務水産課の職員2人に指導を受けながら、用意されたクヌギの原木20本に、チョークで印を付けた後、電動ドリルで穴をあけ、しいたけの菌を金づちで打ち込みました。

5年の池田幸司郎<sup>こうしろう</sup>さんは「ドリルを使った穴あけは初めてで面白かったです。大きく育てたいです」と話しました。



## 保育実践の論文で優良園 ～阿久根めぐみこども園、初応募で初受賞～

阿久根めぐみこども園が、保育実践論文募集「2022年度ソニー幼児教育支援プログラム」に応募し、優良園を受賞しました。この企画は、(公財)ソニー教育財団が、子どもたちの主体的な遊びや生活を大切にしたい保育実践に関する論文を広く募集しているものです。

同園に勤務する坂松魁<sup>かいしゅう</sup>洲先生がトカゲの飼育と独自の図鑑づくりを通して、派生していく子どもたちの気付きや発見を論文にまとめました。坂松先生は「受賞はうれしい。まとめる中での気づきもあり、自分の学びにもなりました」と話しました。同園の奥水基<sup>もとみ</sup>園長は「園児の気づきを深める視点を持つことが大切。園全体で、改めて考えるいい機会となりました」と話しました。



## 地域で桜見物客をおもてなし

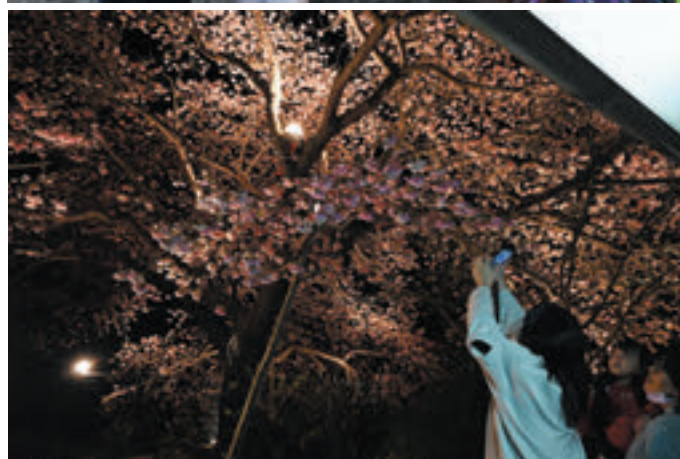
～大川地区<sup>しょうかいじ</sup>證海寺 河津桜が見頃～

大川地区の證海寺の河津桜が2月初旬に見頃を迎え、夜間のライトアップや、土日には駐車場で地元特産品販売会やいわしのふるまいが実施されました。

この取り組みは、桜の見物客に楽しんでもらおうと、同寺の仏教壮年会・婦人会が行っているものです。

3年ぶりとなった今年は、さらに楽しんでもらおうと、近くの畑に菜の花を初めて植栽。桜と同時期に見頃を迎え、一帯には桜のピンクに加え、菜の花の黄色と緑のカラフルな風景が広がりました。また、夜には、ライトアップされた桜の鮮やかなピンク色が暗闇に浮かび上がり、昼間とは異なった幻想的な光景となっていました。

壮年会会長の寺地兼二<sup>けんじ</sup>さんは「桜と一緒に地元の特産品も楽しんでもらい、大川地区の良さが伝われば」と話しました。



## 阿久根市社会体育優秀選手・阿久根市体育協会優秀選手等表彰

社会体育の分野において、全国大会出場など素晴らしい活躍を収められた1団体と15名の選手にそれぞれ表彰状が授与されました。(敬称略、順不同)

### 阿久根市社会体育優秀選手表彰

氏名	学校・勤務先	出場大会など
西田 海音	日本体育大学	第77回国民体育大会 ボクシング競技(ライト級)
尾塚 愛実	京セラ(株)鹿児島川内工場	第24回夏季デフリンピック世界大会 女子バレーボール競技



### 阿久根市体育協会優秀団体・選手表彰

氏名	学校	出場大会など
阿久根中学校陸上部	阿久根中	第49回全日本中学校陸上競技選手権大会(共通女子4×100mR) 西園、高口、上野、楠田、太田、出口
楠田 ゆうな	阿久根中	第49回全日本中学校陸上競技選手権大会(共通女子100m)、第53回U16陸上競技選手権大会(女子100m)
君島 虎太郎	阿久根中	第52回日本少年野球春季全国大会、第53回日本少年野球選手権大会
高口 永恋	阿久根中	第49回全日本中学校陸上競技選手権大会(共通女子100mH)、第53回U16陸上競技選手権大会(女子100mH)
中村 尚暉	阿久根中	第1回全日本UJフレッシュボクシング大会(64kg級)、第9回全日本UJボクシング王座決定戦(64kg級)
山口 遼人	阿久根中	第28回全国ジュニアラグビーフットボール大会
白坂 優気	鹿児島情報高校	第90回日本高等学校選手権水泳競技大会(4×100mメドレーリレー、4×100mリレー、4×200mリレー)、第77回国民体育大会(50m自由形、100m自由形、4×100mリレー)
江口 恭平	佐賀東高校	令和4年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会
坂元 瑠菜	鹿児島南高校	第75回全国高等学校陸上競技対校選手権大会(女子4×100mR)
上野 優月	神村学園高等部	第75回全国高等学校陸上競技対校選手権大会(女子3000m)、第34回全国高等学校女子駅伝競走大会
白坂 大輝	鹿児島情報高校	第90回日本高等学校選手権水泳競技大会(1500m自由形、4×200mリレー)、第77回国民体育大会(オープンウォーター・スィミング、4×200mリレー)、第43回JSCAブロック対抗水泳競技大会(1500m自由形、400m自由形)、第98回日本選手権水泳競技大会(オープンウォーター・スィミング)
田野井 惇	神戸弘陵学園高校	第23回全国高等学校女子硬式野球選抜大会、第18回全日本女子硬式野球選手権大会
西田 陽生	出水工業高校	第76回全国高等学校ボクシング選手権大会(ライト級)
濱田 玲将	鹿児島南高校	第75回全国高等学校陸上競技対校選手権大会(ハンマー投)、第77回国民体育大会(少年男子Aハンマー投)



## 郷土を激走。出水チーム好成績 ～県下一周駅伝～

第70回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が2月18日から22日までの5日間に渡って開催されました。

出水チームは、目標である2日目日間優勝、Aクラス死守を達成し、総合4位という好成績でした。

今大会は特別大会として、2日目の1区を中学生区間として設定され、郷土入りとなる2日目の出水チームは中学生の頑張りもあり、3年連続の日間優勝を飾り、地域の方に元気を与えました。

また、出水チームは最終日にも日間優勝を果たすなど、郷土選手の活躍が光る大会となりました。



## おいしい牛肉を召し上げれ ～あかいご食堂でカミチクHD寄贈肉の提供～

赤瀬川地区のボランティア団体「あかいご食堂」が2月19日、昼ご飯をふるまう「ちいき食堂」を実施し、ボーイスカウト阿久根の親子連れ30人が参加しました。

今回の取り組みは、鹿児島市の(株)カミチクホールディングスが、肉食を通して命への感謝・食への興味を感じてもらうことを目的として、食肉5キログラムの提供を行ったことにより実現。鶴翔高校生が育てた肉牛からとれた肉を使用した牛丼が振る舞われました。

食事の前には、鶴翔高校生らが肉牛を育てる経過を説明し、子どもたちは興味津々。参加した阿久根小5年の高口滉太こうたさんは「今日食べた牛だけでなく、他の生き物を食べる時も感謝をしていきたい」と話しました。



## 中学生剣士、大川剣道の精神に触れる ～剣道の聖地大川で剣道錬成会開催～

小中学生の大会で全国優勝17回を誇り、歴史と伝統が深い大川剣道。中学生剣士たちに大川剣道の雰囲気と教えに触れてもらおうと、大川中学校の体育館と道場で、2月25日に剣道の錬成会が開催されました。

企画をしたのは、大川剣道少年団のOBで、熊本県の西山中の剣道部を指導する大田住明すみあき先生と父親が大川剣道少年団OBで、帖佐中で剣道部を指導する川畑地球だいち先生。地元在住のOBなどの力を借り、実現しました。大田先生と川畑先生は「恵まれているとは言えない時代・環境でも結果は出せる。今の自身の置かれた環境に感謝することが大切だと伝えたかった」と話しました。

県内外の強豪校など20校、約150人の中学生剣士が集まり、大川地区には久しぶりに、朝から中学生剣士の気合の音がこだましていました。

参加した阿久根中1年の濱崎紗奈さなさんは「身近に剣道で全国的に有名な地区があることはすごい。他校の生徒との交流はとても勉強になります」と話しました。

地元OBの濱田洋一よういちさんは「大川剣道が大事にしている人間形成の部分を学んでほしい。大川剣道の師である下藪重志しげしさんも喜んでくれると思う」と話しました。



## 修学旅行

**「感」** 動と挑戦・友情と連帯」をテーマに、1月24日(火)～27日(金)まで修学旅行が行われました。ルミネ the よしもとでは、劇場で生のお笑いライブを楽しみ、奥日光では-17℃の吹雪の中で初めてのスキー体験、ディズニーリゾートではアトラクションやパレードを満喫し、上野ではそれぞれで自主研修を行いました。中村爽椰さん(阿久根中)は「大変なことたくさんありましたが楽しかったです。特に、東京の自主研修で駅に入ったときには、もう二度と出られないかと思いましたが、自力で脱出できたことで自分に自信を持つことができるようになりました」、松木倫子さん(三笠中)は「修学旅行で初めて九州から出ました。東京はthe 都会という感じがして、ルミネ the よしもとから見た景色はとてもきれいでした。普段では経験のできないことが体験できて、この修学旅行にかかわったすべての方たちに感謝だけの4日間でした」と語ってくれました。生徒それぞれが、たくさんの経験とかげがえのない思い出を得ることのできた、素敵な4日間となりました。



## 受験報告会

**2** 月8日(水)、3年生の受験報告会が行われました。進学・就職合わせて15名の生徒が、その進路を選んだ理由や試験、面接などに向けた対策を始めた時期、苦労したことなどを詳しく説明してくれました。また、各々が1・2年生に向けて、自分が受験で体験したことをもとにアドバイスを送ってくれました。1・2年生は先輩たちのアドバイスを真剣な様子で聞いており、自分の進路について真面目に考えているようでした。3年生が進路実現のために努力してきた姿を参考に、1・2年生は自分たちの進路学習に役立てて欲しいです。



## 県下一周駅伝

**2** 月18日(土)から5日間の日程で、今年も県下一周駅伝が開催されました。これは今年で70回目を数える伝統ある大会で、全53区間583.0kmを12チームで争いました。本校からは4選手が出場し、それぞれの所属するチームで力強い走りを見せてくれました。スポーツ健康科学系列に所属する陸上部2年の砂川翔太さん(鶴川内中)は「初めての県下一周駅伝だったが、自分の力を出すことができた。3日目の1区を走ったときは、地元の方々の応援のおかげで元気をもらい、走りきることができました。次は、自分の走りで元気を与えられるように頑張ります」と語ってくれました。来年度も県下一周駅伝の舞台上で活躍してくれることを期待します。各選手の所属チームと区間は右記の通りです。



### スポーツ健康科学系列・陸上競技部

- 3年 牧内天優さん(阿久根中)  
出水チーム 3日目第2区、4日目第4区
- 3年 徳留流さん(宮之城中)  
川薩チーム 3日目第10区、5日目第8区
- 2年 池之上慶太郎さん(大口中央)  
伊佐チーム 2日目第2区、5日目第3区
- 2年 砂川翔太さん(鶴川内中)  
出水チーム 1日目第2区、3日目第1区

挑戦・感動  
そして 愛  
Since 2005

鶴翔高校  
公式ホームページ



① 小型充電式電池は、ごみステーションには出せません

小型充電式電池は、携帯電話やノートパソコン、ビデオカメラなど幅広い電子機器や家電製品に使用されており、分別されずに出されたものが原因で廃棄後にごみ収集車や処理施設で発火し・火災を招いた事例が発生しています。

使用済小型充電式電池は、次の設置場所に設置してあるリサイクルボックスをご利用ください。

◆ 設置場所

- ・阿久根市役所市民環境課
- ・三笠支所
- ・大川出張所
- ・回収協力店舗 ((一社)JBRCのHPから協力店を検索)



◀ (一社)JBRC  
のホームページ

※ (一社)JBRCの会員企業の製品のみが回収対象です。

② 小型充電式電池の種類

ニカド電池		誘導灯、 コードレステレホンなど
水素電池 ニッケル		デジタルカメラ、 電動アシスト自転車など
リチウムイオン電池		コードレス家電、 ノートPC、モバイル バッテリーなど

③ 次の点に注意して出してください

- 1 発火のリスクを減らすため、電池は使い切る。
- 2 電池パックや分離ができない製品は、絶対に解体しない。
- 3 リード線や金属端子部が露出したものは、ビニールテープなどで必ず絶縁してください。ショートにより、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

一部回収できない電池がありますので、詳しくは市ホームページをご確認ください。  
(回収対象電池など (市ホームページ))



見守り  
新鮮情報

**事例1** 先日父が亡くなった。父が契約していた**通販サイト**の有料会員を解約したいが、**ID**や**パスワード**が分からないため、会員ページにログインできず、手続きが何もできない。  
(契約当事者:80歳代 男性, 相談者:50歳代 女性)

**事例2** 亡くなった夫が利用していた**決済アプリ**の残高が10万円あることが分かった。しかし、夫の**スマートフォン**の**ロック**が解除できないため、詳細が確認できない。  
(契約当事者:70歳代 男性, 相談者:60歳代 女性)



©Kurosaki Gen

生前整理 **デジタル遺品**  
リストを作しましょう

ひとこと助言

- 「デジタル遺品」(デジタル環境を通してしか実態がつかめない遺品)について、遺族から、IDやパスワードが分からず定期購入や月額制のサービスをスムーズに解約できない、ロックが解除できず端末内の電子マネーやネット取引の状況が把握できないなどの相談が寄せられています。
- 終活の一環として、端末のロック解除方法、退会が必要なサイトとそのIDやパスワード、ネット関連の金融資産などについてノートなどに記し、家族などに伝える手段を講じておきましょう。
- 遺族の方は、まず契約先に手続きについて確認しましょう。

困った時はご相談を!  
阿久根市消費生活センター(商工観光課内)

☎ 73-1278

※「見守り新鮮情報」(独立行政法人国民生活センター発行)

# みんなのうた

## 短歌（阿久根短歌会）

如月の還暦祝ひに親子旅  
錦江湾に桜島立つ

野村克枝

積雪に足跡残す柴犬の

佐潟俊子

白き毛なみに粉雪の舞ふ

しんしんと寒さ厳しきこの季節

宮内スマエ

真白き雪に心うばはる

明けそむる空仰ぎつつウクライナの

別府義明

平安祈る太陽は一つ

## 俳句（阿久根俳句会）

初明り受賞和牛の晴れ姿

仮屋貞二

普段着の母の遺影に初光り

下菌沙津

初明り出勤の子は凜として

藤脇アイ子

初明り古里の山静かなり

川畑京子

## 薩摩狂句（阿ん文旦会） 題「膨れ」

膨れ財布 老女はレジで

小銭ん選つ

【唱】急かせばひっ落やえ 拾るっ加勢せな

大田もりそば

蜂ち刺され 膨れた顔も

可愛ぞか女房

【唱】三日もすれば元の 皺くれ老女よ

尻無八夜

【投稿先】〒899-1696 阿久根市鶴見町 200 番地「阿久根市総務課『広報あくね みんなのうた』」コーナー まで  
氏名（ペンネーム可）・住所・電話番号・年齢・性別をご記入の上、郵送またはメールでお寄せください。  
【メール】hishokoho@city.akune.kagoshima.jp 【電話】0996-73-1208 ※紙面の都合上ご紹介できない場合があります。

## 図書館だより

☎ 0996-72-0607  
9:00 ~ 19:00  
休 原則月曜日



### お知らせ

#### <4月の行事>

パンビ教室 1日（土）  
子育て支援（折多） 7日（金）  
ブックスタート 14日（金）  
映画会 15日（土）  
子ども読書の日記念  
読み聞かせ 22日（土）

#### <ヒントな本！集めました>

心のバランス、前を向く気持ち。1冊の本にヒントが見つかるかもしれ  
ません。カウンターの横、特設コーナーにご用意しました。

#### 新刊『よき時を思う』宮本 輝（著）



90歳の記念に祖母が計画した、家族のための豪華絢爛な晩餐会。そこに秘められた16歳の日の出会いと別れの記憶…。孫の綾乃は祖母の生涯を辿り、語られずにきた苦難と情熱を知る。

#### 新刊『数学の女王』伏尾 美紀（著）



博士号を持つ警察官・沢村依理子は、道警本部の警務部に異動となる。新札幌の新設大学で爆破事件が発生し、沢村は突然捜査一課配属に。公安との駆け引きの中で進めていく捜査。しかも沢村は班長を任されることに…。

#### 新刊『不思議カフェ NEKOMIMI』村山 早紀（著）



毎日こつこつと働き、余暇には本を読み、紅茶を淹れて音楽を聴く。つつましく生きてきた律子に人生の終盤、ある奇跡が訪れ…。

#### 新刊『ねこのおふろや』くさか みなこ（文）北村 裕花（絵）



ここは満月の夜にだけひっそりひらくねこのおふろや。今日もたくさんのねこたちが賑わっているようです。番台でお金を払って、準備ができたからおふろばへ。おふろの楽しみのひとつが、ねこ同士の気楽なおしゃべりで…。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。  
ご了承ください。



### 卒業記念にポスター掲示板寄贈

阿久根市在住の児童・生徒らで結成しボランティアなどを行うジュニア・リーダークラブ BAMB I に所属する福永綾音さんが2月16日、風テラスあくねに、手作りのポスター掲示板を寄贈しました。「卒業制作で作成したものを風テラスで使ってほしい」と、福永さんから連絡があり、市側が、持ちあわせの無かった立て掛け式のポスター掲示板の作成を依頼したことが事の発端。制作・寄贈を行った福永さんは「地域に何か協力をしたいという思いで作りました。自分で作ったものが風テラスに残っていくのが嬉しいです」と話しました。



### 山下校区でタケノコ掘り体験

山下地区の松元安秀さんの竹山で、2月25日に山下小の児童など山下校区に住む児童・生徒13人がタケノコ掘り体験をしました。

これは山下小や地域住民で組織する山下地域学校協働会議が主催で行われたものです。

児童らは、土から頭をだしているタケノコを見つけると、周りの土を鍬で一生懸命掘り下げ、収穫を楽しみました。

山下小3年の野崎望哉斗さんは「今年は大きいのが獲れました。食べるのが楽しみです」と話しました。

協働会議会長の竹原秀弘さんは「地域子どもたちに収穫体験を通して、食の大切さを学んでもらえれば」と話しました。



### 今月の題字

# 阿久根

尾崎小学校

- 「阿」 5年 川畑稟子さん
- 「久」 4年 尾崎琉唯斗さん
- 「根」 5年 餅越れいざん



今年一番楽しかったことは、平川動物園へ遠足に行ったことです。ふだん乗らない電車や新幹線、バスで行きました。キリンやホワイトタイガー、カバが見れてよかったです。4月からは、それぞれ別の学校に行きます。たくさん友達ができるのが楽しみです。



旧大川中で行われた剣道錬成会にお邪魔しました。20校約150人もの中学生剣士が集結し、学校周辺には朝から生徒たちの声が響いており、校舎は久々に主が戻ったようでした。

錬成会は体育館と剣道場の2会場に分かれて行われましたが、とりわけ剣道場の方は空気の違いを感じました。

剣道場に入ると四面の壁には優勝旗やトロフィー、賞状がところせましと並べられており、圧倒され、大川剣道の歴史を肌で感じました。

剣道の聖地とも言える大川。この文化を次世代に語り継ぐためにも、この取り組みが続けばいいなと思いました。(西村)

赤瀬川地区でちいき食堂を行っている『あかいで食堂』さんの取材に行ってきました。

代表の榎園さんは、地域で子どもたちを育てていくことのできるような温かい地域を目指して食堂を運営しているそうです。

あかいで食堂は普段、2カ月に1度のペースで地区内の公民館にて、1食200円で弁当を販売しています。

告知のようになってしまいました。ですが、私も赤瀬川出身の人間。地元の素晴らしい取り組みを一住民として応援していきたいと思いました！(川畑)

4月18日(火)発行予定です。

### 人のうごき (2月28日現在)

	前月比
人口	18,878人 (-4)
男	8,941人 (-5)
女	9,937人 (+1)
世帯数	9,817世帯 (-4)
●出生	14人 / ●死亡 34人
●転入	50人 / ●転出 35人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。



燃ゆる感動 かがしま国体 開催まで 206 日

特別国民体育大会 熱い鼓動 風は南から



燃ゆる感動 かがしま大会 開催まで 227 日

特別全国障害者スポーツ大会 熱い鼓動 風は南から

※広報発行日(3月15日)時点

お知らせ

# 転入・転出・転居に関する手続きができます 休日の窓口開庁を実施します



転入・転出・転居に関する届け出を受け付けます。届け出の内容によっては、後日来庁いただく必要がありますので、ご了承ください。

なお、手続きには、本人を確認するもの(マイナンバーカード、運転免許証など)が必要ですのでご注意ください。

また、念のため、印かんをご持参ください。

開庁日時

4月1日(土)・2日(日)

8:30~17:15 (12:00~13:00は除く)

開庁窓口・業務

市民環境課、水道課、学校教育課：転入・転出・転居に伴うこと  
福祉課：子ども医療費、児童手当に関すること


有料広告

第7回 陶芸「土の音」作品展

場 所 西目地区構造改善センター (阿久根市西目2142-2)

日 時 令和5年 4月1日(土) 9:00~17:00  
4月2日(日) 9:00~16:00

代 表 野村 利行 090-8833-8300



お知らせ

第17回 阿久根うに丼祭り

4月1日(土)~4月28日(金)

市内飲食店参加店舗で開催します。  
詳しくは阿久根市観光サイトをご覧ください。



有料広告

SYNAPSE Zoomのミーティングをビジネスに活かす無料講座!

ご予約・イベントに関するお問い合わせ 099-813-8699

[9:00-21:00/年中無休]

株式会社 シナプス 〒890-0053 鹿児島県鹿児島市中央町6-1

## オンラインミーティング入門講座

～ミーティングを主催しよう編～

ビジネスの現場で役立つオンラインミーティング「Zoom」のホスト(主催)の操作方法をシナプスのライブ配信担当スタッフが紹介致します。

日 程 4/12(水) 11時~17時 50分間(前日までに要予約)

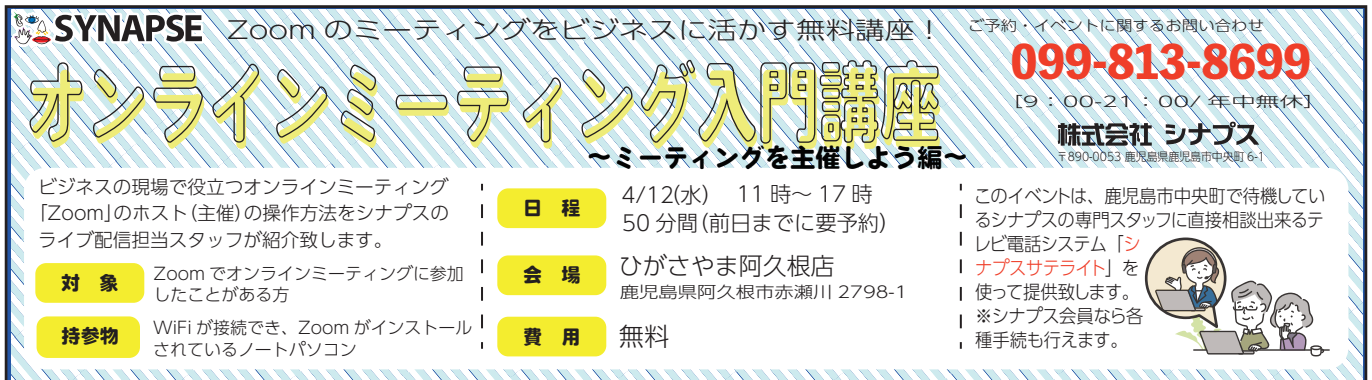
会 場 ひがさやま阿久根店 鹿児島県阿久根市赤瀬川 2798-1

対 象 Zoomでオンラインミーティングに参加したことがある方

持参物 WiFiが接続でき、Zoomがインストールされているノートパソコン

費用 無料

このイベントは、鹿児島市中央町で待機しているシナプスの専門スタッフに直接相談出来るテレビ電話システム「シナプスサテライト」を使って提供致します。  
※シナプス会員なら各種手続も行えます。



有料広告

ONE-Stop/Service Benry 生活支援サービス

ベントリーは信頼と実績の全国チェーンです。

## Benry

TOTAL CONVENIENCE SERVICE

あなたの暮らしのお困りごとを解決します!

スタッフ募集 お客様のお困りごとを解決する仲間を大募集中です!

ガーデンメンテナンス エアコンサービス ハウスクリーニング ハウスメンテナンス

電話はしこりポレージョが運営しています。

ベントリー出水・阿久根店 出水市曙町1474

通話無料 0120-08-0185



有料広告

## 出水法律事務所

弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町3-24

☎0996-79-3535 初回の相談は1時間まで無料です。

月曜日~金曜日 午前9時30分~午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。